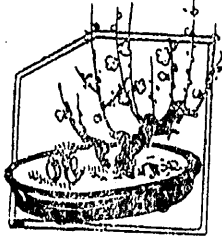


昭和七年六月十五日第三種郵便物認可

孝愛新守

所行發開新發常
九五町南町平縣島福
次 隆 藤 伊 人行發
一港古町濱名小縣島福

謹 賀 新 年



年頭の辭

謹んで昭和九年初頭に當り
「御目出度」
の祝辭を申上ます
今や祖國日本は非常時の眞只中國民たるもの此時局に對應するの心意氣を要するは必然的と言はねばならない。
一年の計は元旦にあり、清淨なる元旦に明澄なる心氣の中に非常時を認識し一年の大計を劃し夫れを忠實に表現するに於ては大過なく遲疑するなきの大策は實行さるゝものと思考さるゝ。
非常時に直而せる國民は思を實現するの意氣は缺く事の出来ない一大要素でなければならぬ、薄志弱行は心の敵だ彼の國際聯盟會議に於ける松岡全權の言動こそ祖國日本人の秘んだ意氣の表現の全部であり近代日本國民の師表として學ぶべき必須の事柄であらう。
一國と云ひ共一人よりの集團だ一人々々の祖國愛の結合こそ強固なる一國家である八千萬同胞中吾一人位はの考は最も危険と言はねばならぬ
多事多端なりし昭和八年を送り希望に充ちた昭和九年の初頭に面し一言蕪辭を述べ年頭の辭となす。

- | | |
|-----------|-------|
| 小名濱町長 | 小野 晋 |
| 助小濱町役 | 高 木 保 |
| 收入役 | 樋 口 速 |
| 庶務課長 | 黒 澤 島 |
| 外 役場吏員 | 同 雄 |
| 小名濱町會議員 | 同 雄 |
| 藤 社 重 | 吉 郎 |
| 伊 藤 經 太 | 助 郎 |
| 野 崎 丞 之 | 助 郎 |
| 佐 川 榮 次 | 助 郎 |
| 小 松 重 兵 | 助 郎 |
| 立 花 安 雄 | 助 郎 |
| 近 藤 甚 太 | 助 郎 |
| 江 尻 丸 | 助 郎 |
| 西 濱 長 太 | 助 郎 |
| 小 濱 伊 長 太 | 助 郎 |
| 福 上 伊 代 太 | 助 郎 |
| 岡 山 重 重 | 助 郎 |
| 國 井 忠 忠 | 助 郎 |
| 高 木 惣 忠 | 助 郎 |
| 堀 越 定 吉 | 助 郎 |
| 飯 塚 藤 右 之 | 助 郎 |
| 吉 田 龜 之 | 助 郎 |

- | | |
|-----------|-------------|
| 縣立水産試験場 | 飛 塚 高 次 |
| 場 長 | 佐 藤 貞 高 |
| 小 佐 藤 林 | 小 村 槌 |
| 木 野 村 勇 太 | 辻 野 勇 太 |
| 船 井 戶 正 夫 | 福 井 謙 正 |
| 長 瀬 幸 太 | 堤 瀨 幸 太 |
| 同 船 城 丸 | 蓮 見 季 三 |
| 無電接手 | 岩 谷 義 三 |
| 同 船 城 丸 | 渡 邊 鶴 次 |
| 機 關 長 | 内務省小名濱修築事務所 |
| 所 長 | 福 來 總 十 郎 |
| 高 齋 藤 祐 之 | 高 橋 梅 之 |
| 中 野 泉 善 | 中 野 泉 善 |
| 和 泉 善 藏 | 和 泉 善 藏 |
| 小名濱町學務委員 | 野 崎 昇 太 郎 |
| 野 崎 昇 太 郎 | 野 崎 昇 太 郎 |
| 馬 上 兵 吉 郎 | 馬 上 兵 吉 郎 |
| 佐 伯 三 郎 | 佐 伯 三 郎 |
| 丹 野 寬 平 郎 | 丹 野 寬 平 郎 |
| 堀 越 寬 平 郎 | 堀 越 寬 平 郎 |

- | | |
|-----------|-----------|
| 小名濱商會 | 小名濱魚肥製造 |
| 組 合 長 | 組 合 長 |
| 小 野 豐 次 | 太 田 定 次 郎 |
| 副 組 合 長 | 同 副 組 合 長 |
| 馬 上 庄 之 助 | 馬 上 庄 之 助 |
| 會 計 | 會 計 |
| 金 成 利 惣 太 | 金 成 利 惣 太 |
| 立 花 新 次 郎 | 立 花 新 次 郎 |
| 理 事 | 理 事 |
| 後 田 義 之 助 | 後 田 義 之 助 |
| 幹 事 | 幹 事 |
| 比 佐 勇 | 比 佐 勇 |
| 川 村 太 吉 | 川 村 太 吉 |
| 比 佐 健 藏 | 比 佐 健 藏 |
| 高 木 松 太 郎 | 高 木 松 太 郎 |
| 運 賀 金 次 郎 | 運 賀 金 次 郎 |
| 評 議 員 | 評 議 員 |
| 中 野 鐵 之 助 | 中 野 鐵 之 助 |
| 青 木 留 吉 | 青 木 留 吉 |
| 比 佐 健 藏 | 比 佐 健 藏 |
| 櫻 井 吉 五 郎 | 櫻 井 吉 五 郎 |
| 佐 川 藤 三 郎 | 佐 川 藤 三 郎 |
| 高 木 嘉 一 郎 | 高 木 嘉 一 郎 |

非常時農村の更生策や如何!!

以て『他山の石』視する勿れ

好況時の情眼は非常時の警鐘に覺醒され疲弊困憊せる農村は今や自力更生を強調しつゝ、も現下の經濟状況に喘ぐれば各町各村自力更生の助成として各種事業を起して窮民を匡救し更生委員會、産業委員會を設けて産業の開發に副業の奨励に活動漸く繁く郡農會に於て又副業を奨励し綿羊養豚に、養兔に依る軍用皮革及兔肉の加工講習等々既に更生の第一歩を踏み出した。

鹿島村の副業

共同飼育組合設立

アングラ兔毛事業

小名濱に近接せる鹿島村を興へるに過ぎず繁殖も月小名濱に販出する製加工一回であるが体力や兔毛の品、トバむしろ細等の副産品質上よりして二ヶ月一回早くより行はれてあるが純として一頭よき年四十頭に農村の經濟は僅かの副産品に増殖され毛はバリカンにて依つて補ひも得ず養豚細羊刈りて販賣し兔は其の儘鬻に行はれたが飼育法と病氣年も飼育し繰返し飼育してに依る煩雜さは子供の手に免毛を取り老へれば肉は食へずされば實績も上らず用に皮は陸軍で買上げる一此處に於て江尻中氏等主唱三得の儲けがあるこのアングラ兔毛の飼育を奨励し出代議士にしつゝあり、現在免毛の養豚與四二氏の鐘紡と製襪用途漸く廣く綿織績會事業として芝田村野柳田社に於て免毛の不足を生じ尙將來益々需要の増大を要求されてゐるので副産品の永遠性あり免毛は婦女子に於ても簡単に趣味を以つて飼育され飼料も豆麥の如き乾燥物を與へ、なるべく水氣なきもの時々葉菜人参等と田耕を以つて生計を立て盛はないのである。

渡邊村の更生策

更生委員會設立され 各部門に分れ實行に入る

非常時更生時代の渡邊村の中心人物信用組合の高木善枝氏等の奔走に更生委員會設立され各部門に渉り委員を上げ産業に副産品に指導に改善を加へられ漸く實行期に入つたが渡邊村は産米が主なる關係上製加工も奨励されトバ、むしろ、綿等小名濱の製糖製造に年額二千圓を上げてゐるが逐年増加し柿の栽培も石城柿の産地として漸く重きをなされて来た。

泉村の更生

小名濱の咽喉部として商

業化しつゝある泉村は一部漁村の農村として更生村指定一ヶ年産業委員會組織されて約半歳漸く其の實行期に入つた。産業の品位向上農作物の改良加工等々醒しく信用組合も産業倉庫を設けて振興策に萬全を期してゐる。

魚商『お岩』の

電話一三三二開通 小名濱下坪のさかなやお岩さんでは今度電話が引かれました配達は多少遠近に不拘小名濱一三三番に照れば迅速にお届けするさうである。

助川新三

張中二付 年賀欠禮仕り候 植田電力株式会社

謹賀新年

磐城水産工業株式会社

社長 小野晋平
支配人 福尾伊太郎
支店長 上野代收
技師長 志村貞郷
魚市場主任 近藤安雄
磯油部 佐伯三昇

小名濱小學校

西山直三郎
石井定衛
西槇喜三郎

小名濱水産株式会社

小名濱信用販賣組合
組合長 長瀬金右工門
主事 三浦五緑

二本松電気小名濱支店

支店長 初川茂藏
齋藤兵衛
柴田保

堀越新平

松本房之助

小川爲八郎

小野長松

堀越壽之輔

赤津政廣

竹村智蓮

狩野隆察

久野純弘

磐城海岸軌道株式会社

小名濱大敷網漁場

味噌醬油醸造元 小名濱町の吟醸みどり屋 志賀要平

常響春秋

小名濱町役場 振興途上なく、全く完備せる照明奉... 小名濱町は役場を中任に、其實績を如實に一般... 心として四時興隆の零園氣需要家に満喫せしめつ、あ... 包まれ、小野町長を中心... 用意周到の高木助役、編... 密なる頭腦と沈着な態度に小名濱大漁港完成と共に必... 務の大局を掌り町長の秘に附屬した指導的專業會社... 書とも云ふべき黒澤課長等であつた、殆ど町長の呼吸... を中軸とした活躍振りは、と一致して生じたのが即ち... 益々能率的に見るべきもの磐城水産工業である、其陣... あり、今回は暫く輿論と立を見るに、小野晋平社長... て巷間の話題たりし魚市場の透視眼の鋭敏さと、其下... 町警問題も表面化し、不日に支配人として、正反省の... 具體化を見るべく、都市計性を有する、福尾伊太郎... 割も十二月廿八日認可とな氏を据ひ其調節を計る所謂... る、多幸多忙たるべき小名中府の下心ならん、これに... 濱町、進捗する勿れ一万町配するに多才多能の上野代... 民幸福のため進め... 二本松電氣株式會社 二 生來の數理的頭腦を有する... 本松電氣の心臓部は小名濱牧田農氏を加ふ、技術方面... 支店にある事は、先般御承は技師として志村氏の新知... 知だが、夫れ程重要な持場識を加ふ、會社として重要... に付く人は所詮人選にも最なる役割を要する魚市場に... 大の注意を要する事であらはずは會社創立當時の功勞者... う。支店長初川氏は、圓轉して會社と死生を俱にする... 潜脱の社交家の上に犯し難休の神經鋭敏の近藤氏が鎮... き人格の閃きのある人で、座する、磯油部には立派者... 右に齋藤氏の如き酒脱せるとして知られる佐伯氏と目... 外交の妙と事務的手腕を有から鼻に抜ける才氣縱横た... する人と、左に柴田氏の如る中野昇氏あり水工の陣立... き用意周到にして道を以ては申分なく將來に洋々たる... 相手を畏服せしむるだけの世界を蔵して居る。... 修養家を擁し、二本松電氣 縣立水産試験場 高等官... の社運は更生の一路を辿り三等、拔高位に洒々落々た... 需要家に對しても故障や、る場長、飛塚高次氏も亦凡... 停電等の事故防止に全力を庸を脱した一異彩である、... 揚げ、今や昔日のおもかげ本春四月には水産學校長と

謹賀新年
小田炭礦萩原鑛業所
小田 吉次
浪花炭鑛々業所
佐藤 留藏
湯本自動車商會
樋口産婆看護婦學校
附屬派出樋口看護婦會
湯本町 電話一〇八番
矢内自動車部
片倉磐城製絲株式會社
磐城 同業組合
關内正一

して精神講話もすると言ふ氏の眞摯なる行動に刺激さ... からは又マニツバものであれか昨今の従業員は別人... の如き感を一様に與へて居... 場内の陣容を見るに魚撈部... に新知識としての辻野氏あ... り、養殖に母性愛的な木村... 氏あり、製造に新人として... 鳴る船戸氏あり、助手に福... 井氏あり指導船機丸には... 船長として言動共に高評を... 博せる岩谷氏もある、機... 長としては技術家型にハマ... ツタ渡邊氏がある、無電に... は真面目な堤氏あり、磐城... 丸無電には律義者の遠見氏... がある、經理部、即ちお勝... 手元處理には佐藤氏、小林... 氏の寸分の遺漏なき兩氏の... 嚴存は水強きものがある、... 將來の心配、將に磐城七瀨... の大元縮の名に恥ぢない... 内務省小名濱修業事務所... 小名濱商港修業事務所の主... には縁起の良い、福來氏あ... り、前所長榎木氏の不人氣... の後を受けながら名譽實に... 噴々たるものがある、高等... 官四等として光つて居る女... 房格に、高橋寛氏あり、用... 意周到なる點他の追随を許... さぬ第二工場の主として... 精悍にして努力の權化とも... 思はる、齋藤氏が嚴存する... 計劃には中野氏あり和泉氏... あり、大方の知る處事業着... 々として進展し、既に理立... にも一指を染めた所長初め... 一般の期待に添ふべく精出... されつ、ある。... 磐城海岸軌道株式會社... 更生途上に一步を踏み出し... た軌道會社は、支配人西丸

謹賀新年

洋品 洋服 化粧品の御用は
評判の良い **金成屋**へ
小名濱町中島通り

新春の記念寫眞は
鈴木寫眞館
小名濱町

時計 ラヂオ 蓄音器
内山時計店
小名濱町 電話四九番

錦光社 **小名濱印刷所**
鳴 五

建築用材 **内山材木店**
治 七
小名濱町

ビクターレコード特約店
佐藤時計店
小名濱町

和洋酒 雜貨 雜物 金物類
榮屋商店
榮左衛門

建築船材 **小名濱製材所**

呉服雜貨 **さんかん屋**
小名濱町

小松齒科醫院
小名濱町

漁業海産物 廻船問屋
八島屋商店
小名濱町中島

釜の湯 **若松清**
小名濱町中島

齒科醫院主
中野政治
小名濱町本町

優良ゴム靴 ゴム製品 草履製造元
小島履物店
小名濱本町

親切で勉強な店
富久屋洋品店
小名濱港

小名濱町下町
馬上洋服店
馬上 豊 二

和洋酒 雜貨 日用雜貨 米穀 薪炭
山サ、キッコーマン特約店
山本屋商店
小名濱町下横町

牛豚鶏肉問屋 **長瀬肉店**
小名濱町中島 電話十二番

全小磯 **自動車部**
小名濱町竹町 電話二二九番

化粧品 家庭染料みやこ染特約店
一條藥店
小名濱町本町

銘酒 由良之助 永山支店
鈴木雄作酒店
小名濱町 電話一〇四番

お頭味特約店
荒物 雜貨 日用品百貨
加藤屋商店
小名濱町本町

長瀬印刷所
長瀬 芳 郎
小名濱町

丸八鐵工場
小名濱町

呉服 太物
吉野屋吳服店
小名濱町古港 小野 藤 治

小名濱港妓屋組合
電二五
一 九 若 竹
七〇 不 一 家
三三 新 米
一〇 す 三 春 屋
六三 花 の 井
無砂搗胚芽精米所
鈴木商店
小名濱町元分

正直と勉強
買ひよい店
よろやや
佐藤米穀店
小名濱沖見町

内外 果實
和洋酒 日用品百貨
松屋食料品店
山 忍
小名濱町中島

樋口吳服店
小名濱町

中川工業所
小名濱町

銘酒「香久山」
味噌 醬油 食料品
會津屋酒店
小名濱校入口
鹽 醬油 ニガリ
薪炭 酒類 雜貨
比佐庄三商店
小名濱町横町

銘酒 **長生** 醸造元
磐崎屋本店
小名濱町 電話七番

削節製造元
西野屋輪店
小名濱町

和洋酒 雜貨 日用品百貨
木炭 雜貨
馬野商店
小名濱町仲町

こがね屋號
金物商 **野口信吉**
小名濱町 電話五十番

建築金物
板硝子 **御代商店**
文 左 工 門 號

銘酒「香久山」
酒花春 **中屋酒店**
文 左 工 門 號
小名濱町 電話一五一番

古物商
武藤商店
小名濱町 電話五二番
ライオン美容院
榎本ふみ江
小名濱町

小名濱町
小野倉之助

文屋商店
電話三三九番

謹賀新年

買ふ人の氣持を
なつてつなぐ
銘酒 清水世界
キッコー萬醬油
會津味噌醬油
和洋酒 三河屋酒店
加藤 藤 要



建築木材

合資 森木材店
代表者 森 榮
小名濱町定西六六

キキメ サコメ球貸切の御用は
開陽堂藥局主 馬目タクシー
藥劑師 松崎 勳
小名濱町 電話一三八番

吳服太物洋品・鬼若タビ
柴田彦次郎商店
小名濱上町

1934年の初春を飾る
超F級豪華版揃へ
三十一日より三日間
松竹 晴曇
松竹 仇討兄弟鑑
新奥問 貫一
松竹 處女よらよら
松竹 貴
其他數種 民衆本位
大人 廿錢
小人 十錢
磐城
電一五四

酒銘「清水世界」「清水正宗」
釀造元

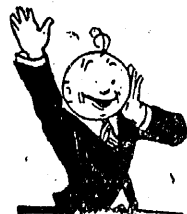
吉清水屋本店

小名濱町 電話六番

電話開通
皆様の魚屋...
『お岩』で電話が開通しま
した何魚何屋でも御用け致
します。遠近多少に拘らず
配達致します。
小名濱町下坪
魚店 おい わ

※店の様皆※

和洋酒、罐詰、食料品
砂糖、小麦粉、油類、石鹼
乾物、日用品、雜貨、雜穀
味噌、醬油、木炭、菓子類
銘酒「白萩」特約店
大一屋商店
小名濱町中島通



銘茶、砂糖、乾物
和洋紙、化粧、粧品
石鹼、陶器、足袋
其他 日用品各種
小名濱町中島八島屋向ひ
文助 丸一屋商店

美術寫真 尾城寫真館
小名濱町

門馬齒科醫院

小名濱町中島二三

營業藥品
工業藥品
醫藥藥品
福島縣小名濱町中島
衛生材料
寫真機材料一式
化粧品各種
洋酒 罐詰
電話一四四番
振替口座仙台五四二〇

親切町寧

國產自轉車、其他各國自轉車
リヤカ1、オートバイ、チクオンキ
修繕販賣一式
小名濱町上横町二七

野木兄弟自轉車商會

現金主義は何時も笑顔

小名濱町
御料理 神 瀧
倉持もん
御料理 浪花亭
寺西セイ
御料理 相馬屋
木幡通
御料理 清乃家
上遠野町
御料理 梅の家
山藤クニ
御料理 竹の家
大澤クニ
御料理 壽
大塚ハル

白石藥舖

親切・勉強・正確・安心の藥舖
寒暖計比重計一般溫度計販賣
小名濱町中島通り電話三三番

上田外科醫院
平町南町 電話二九九番

池部齒科醫院
江名町 電話一〇五番

平川齒科醫院
江名町 電話三六番

木田齒科醫院
小名濱町 電話一〇五番

宮津齒科醫院
小名濱町 電話一四二番

佐瀬齒科醫院
小名濱町 電話一三五番

中村齒科醫院
小名濱町 電話一八番

久保田齒科醫院
小名濱町 電話二二番

新松屋菓子舖
和洋御菓子
小名濱町 電話七五番

寶屋商店
化粧品 藥品
學用品の御用は
小名濱町 電話三八番

新松屋菓子舖
和洋御菓子
小名濱町 電話七五番

明治屋百貨店

小名濱町本町

